

エスペックの事業

企業には自ら選択したテーマで社会に貢献する責任があります。エスペックは「環境創造技術をかなめとした事業で、より確かな生環境を提供する」ことを使命とし、環境試験器のトップブランドとして半世紀を超えて、先端技術の発展と信頼を支え続けています。私たちの事業領域は広く、デジタルインフラの普及に伴って需要が拡大している5G、IoT関連をはじめ、自動運転・電動化が進む自動車関連、医薬品や食品など多岐にわたります。また「森づくり」や「水辺づくり」などの環境保全事業、植物工場などの植物育成装置事業にも取り組んでいます。



装置事業

● 環境試験器

温度や湿度などの環境因子を人工的に再現し、製品の信頼性を確保する環境試験器を豊富な製品群で提供しています。

● エナジーデバイス装置

エコカーに搭載される二次電池や燃料電池の評価装置を提供しています。



恒温(恒湿)器 プラチナスJシリーズ



自動車が入る実車試験装置

● 半導体関連装置

半導体の検査用バーンイン装置や計測評価システムなどを提供しています。

● 医薬用機器

医薬品や食品などの品質管理に使用される安定性試験装置などを提供しています。



二次電池評価用
アドバンスバッテリーテスター



半導体検査用
バーンインチャンバー

サービス事業

● アフターサービス・エンジニアリング

お客さまが安心して装置をお使いいただけるよう製品のメンテナンスや予防保全を行っています。

● 受託試験サービス

環境試験で培った技術と試験ノウハウで受託試験サービスを行っています。また「バッテリー安全認証センター」では、国連規則に定められた車載用二次電池の安全性試験から認証申請までをワンストップで提供しています。



受託試験所を国内4カ所
中国2カ所、タイ1カ所に設置

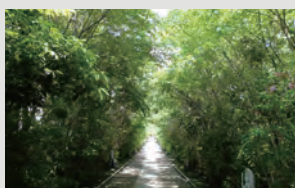


バッテリー安全認証センター
(宇都宮テクノコンプレックス内)



環境保全事業

その土地の在来種による「森づくり」や自然の河川を取り戻す「水辺づくり」など、自然環境を復元する環境保全事業を行っています。



仙台市輪王寺参道の
復元された森



東京都 隅田川テラスにおける
水辺づくり

植物育成装置事業

植物が育つ環境を人工的に再現し、計画的に野菜を生産できる植物工場を提供しています。また、乾燥に強い植物の研究などに使用する装置の提供も行っています。



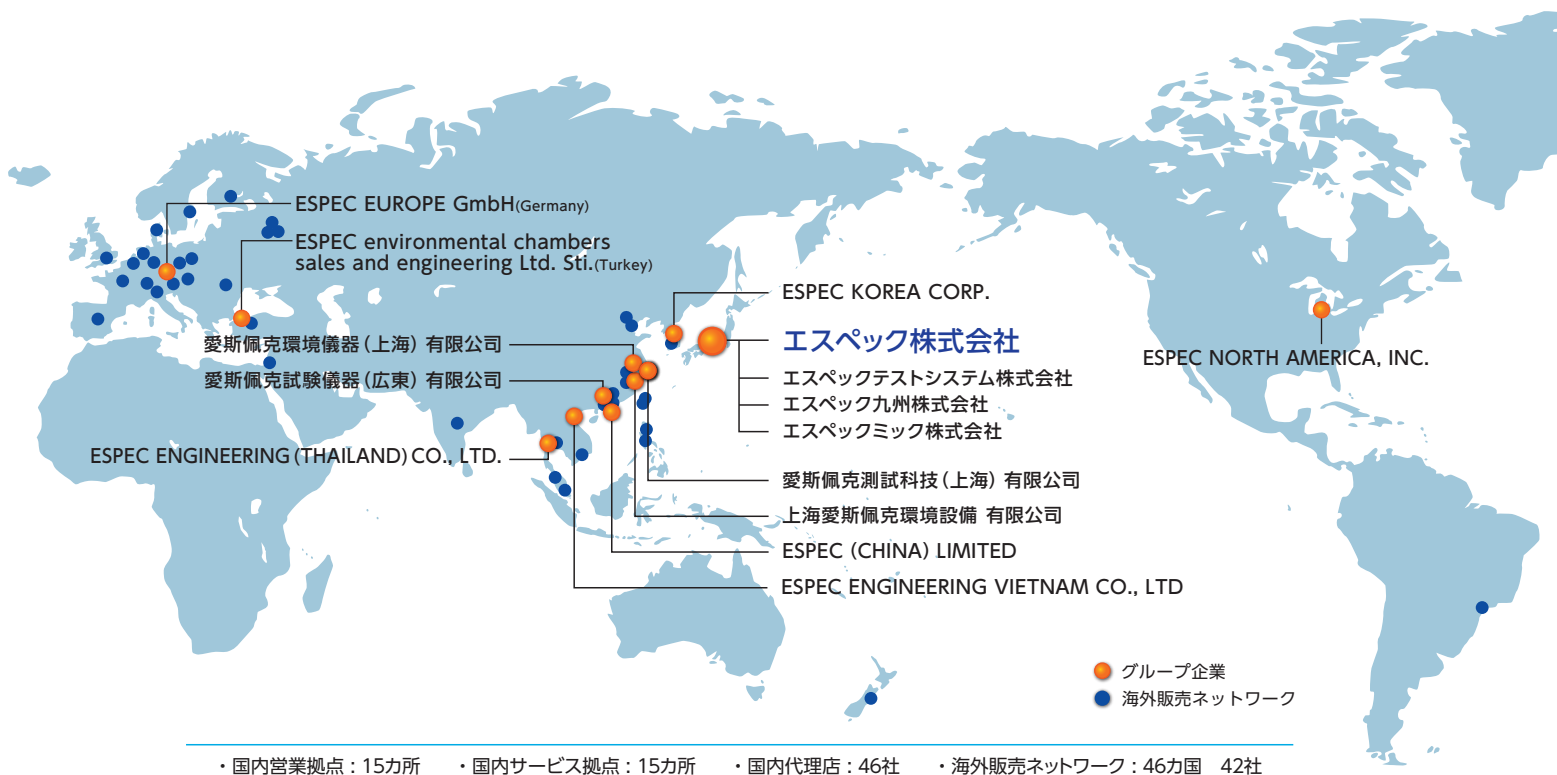
海洋深層水を利用した植物工場
ミネラル豊富な野菜を生産・販売



乾燥地植物気候変動応答実験設備
(鳥取大学 乾燥地研究センター)

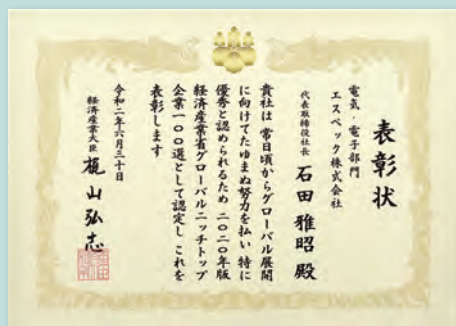
グローバルな総合力

エスペックは、環境試験市場で高いシェアを誇り、優れた品質と技術力で世界中のお客さまから高い信頼を得ています。お客さまのニーズをできるだけ深く追求し、それに応えると同時に、お客さまの創造性をさらに高めるサービスの提供を心がけています。私たちは、こうした努力がエスペックを世界から信頼されるブランドに育てるのだと確信しています。さらに、グローバルに開発・生産体制と販売・サービスネットワークを構築し、世界中のお客さまにクオリティの高い製品やサービスをお届けしています。グローバル企業として国際社会においても、より信頼される企業となるよう取り組んでいきます。



経済産業省 2020年版「グローバルニッチトップ企業100選」に選定

2020年6月、当社は経済産業省の2020年版「グローバルニッチトップ(GNT)企業100選」に選定されました。第1回である2013年度に続いて2度目の受賞となります。「GNT企業100選」は、経済産業省が特定分野での高いシェアや国際競争力を持つ企業を認定・顕彰するものです。審査にあたっては「世界シェアと利益の両立」「技術の独自性と自立性」「サプライチェーン上の重要性」などが評価されました。



表彰状(左:和文 右:英文)